令和3年度 和白護岸改良工事　工事概要

1. 工事の目的

本護岸は、築造から70年以上経過しており、各所にコンクリートの剥落や目地の開き等が見受けられることから、老朽化対策として護岸の改良工事を行うもの。

2. 工事内容

工事名称 ： 令和3年度 和白護岸改良工事
工　　期 ： 令和3年8月7日～令和4年9月15日
工事費　 ： 139,334,800円
工事内容 ： 護岸改良　施工延長 87m
発注者　 ： 港湾空港局港湾建設部工務課
受注者　 ： 久保建株式会社 代表取締役 久保崇弘

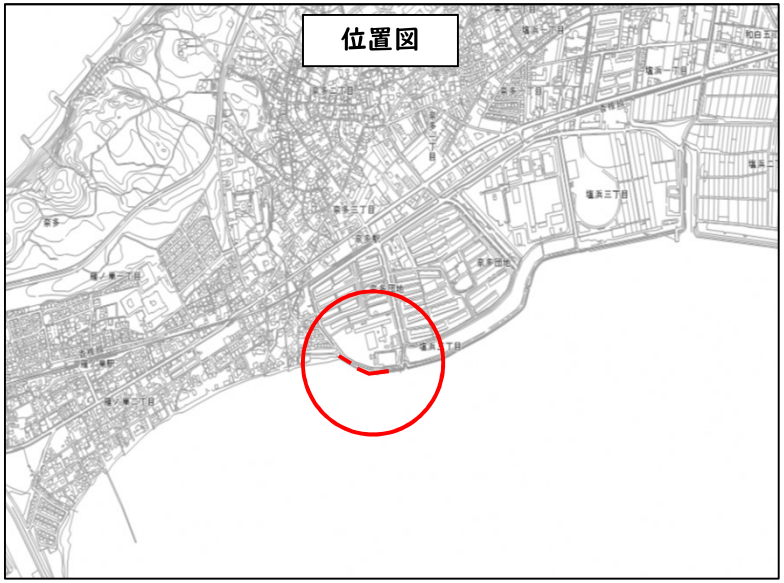
3.特に顕著な事柄

〇ドローンを活用したことで、現場全体の状況を把握することができた。

〇コンクリート打設後の養生において、従来の一般養生と異なり、浸透型コンクリート表面養生剤を使用したことで、乾燥収縮ひび割れを低減させ品質を確保することができた。

〇施工範囲内にいる生物を事前に範囲外に移動させることで、生物の保護になり、和白干潟の環境保全となった。

〇遠隔操作可能な監視カメラを設置したことで、休日等でも遠隔から現場の状況を確認することができ、現場の異常等を早期に把握することができた。



【施工前（ドローンによる撮影）】

【施工後（ドローンによる撮影）】

【浸透型コンクリート表面養生剤の散布状況】

【生物の保護状況】

【現場監視カメラ】

【監視モニター】